



## 平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 1 月 26 日

上場会社名 株式会社マンドム (コード番号: 4917 東証第一部)

(URL <http://www.mandom.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役 社長執行役員 氏名 西村 元延  
 問合せ先責任者 役職名 執行役員財務管理部長 氏名 武田 勝則 TEL (06)6767-5001

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の計上基準: 法定実効税率をベースとした予測税率により計算  
 引当金の計上基準: 一部簡便的な方法を採用
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	39,182	( 5.5)	5,204	( △ 6.0)	5,322	( △5.1)
18 年 3 月期第 3 四半期	37,129	( 1.1)	5,533	( △12.4)	5,609	( △9.2)
(参考) 18 年 3 月期	47,923		6,065		6,120	

	四半期 (当期) 純利益		1 株当たり 四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	2,754	( △5.1)	115.32		—	
18 年 3 月期第 3 四半期	2,902	( △5.4)	120.35		—	
(参考) 18 年 3 月期	3,099		124.36		—	

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

当第 3 四半期終了時点におけるわが国経済は、内需の改善により足許堅調に推移しました。化粧品業界におきましては、マクロ指標 (出荷数量・金額) は横這い、販売単価は下げ止まり傾向にあります。依然として厳しい市場競争下にあります。一方、当社海外グループの事業エリアであるアジア経済も、一部地域を除き、好調な米・中経済を背景に堅調な回復基調を継続しました。

このような状況のもと、当第 3 四半期における業績は、売上高は前年同期比増収を確保したものの、利益面では減益となりました。販売面においては、国内外ともにコア・ブランド「ギャツビー」が順調に売上を拡大しております。特に国内ではヘアワックス (ムービンググラバー) が好調に推移しており、既存品の伸び悩みをカバーし、中間期の増収幅を上回ることができました。

利益面では、当社における売上原価率が中間期と同様に高止まりとなりましたが、「ギャツビー」ブランドのリニューアルに伴う国内でのマーケティング費用 (販売促進費・広告宣伝費) の投下がデビュー時より減少したことに加え、売上増収が寄与したことから、営業利益が 52 億 4 百万円 (前年同期比 6.0%減)、経常利益が 53 億 22 百万円 (前年同期比 5.1%減)、四半期 (当期) 純利益も 27 億 54 百万円 (前年同期比 5.1%減) と中間期に比べ減益幅が縮小しました。

海外連結子会社全体としては二桁水準の増収を継続していることから、当第 3 四半期におけるアジア・セグメント売上高および海外売上高は引き続き前年同期に比べ大幅に増加し、連結売上高に占める海外売上高のウェイトは 31.1%に至っております。

## (2)財政状態（連結）変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	51,145	44,142	80.6	1,731.81
18年3月期第3四半期	49,407	40,069	81.1	1,661.21
(参考) 18年3月期	51,320	40,568	79.1	1,677.82

当第3四半期終了時点における総資産は、前期末より1億74百万円減少して511億45百万円となっておりますが、これは主として日本における研究開発施設（R&D棟）建設のための資金化としての有価証券（投資有価証券含む）の減少によるものであります。純資産は前期末に比べ35億73百万円増加して441億42百万円となりました。これは主として当第3四半期より少数株主持分を純資産に含めていること（前期末を同じ基準で比較すると10億12百万円の増加になります）によるものであります。

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	2,384	378	△ 2,476	9,310
18年3月期第3四半期	3,758	△ 2,027	△ 1,511	7,906
(参考) 18年3月期	4,911	△ 2,444	△ 1,196	8,983

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、23億84百万円のキャッシュ・インとなりました。これは、主として税金等調整前四半期（当期）純利益が53億28百万円、減価償却費13億37百万円あったものの、法人税等の支払額が23億71百万円、売上債権が7億29百万円増加し、仕入債務が5億33百万円減少したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3億78百万円のキャッシュ・インとなりました。これは、有価証券の取得および償還・売却による収支額が固定資産の取得額（19億67百万円）を上回ったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、24億76百万円のキャッシュアウトとなりました。これは、少数株主への配当金の支払額を含め株主配当金に15億61百万円、上半期に自己株式の市場買付に9億14百万円使用したことによるものであります。

以上の結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物期末残高は、期首より3億26百万円増加し93億10百万円となりました。

## (参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	27,828	3,239	3,684	2,321
18年3月期第3四半期	27,060	3,927	4,227	2,490

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	44,661	39,861
18年3月期第3四半期	45,515	39,786

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	50,600	5,070	2,500	105 09

第4四半期においては、国内では積極的な新商品の投入による競争力確保をはかる一方、海外事業においても各国の現地通貨高が相俟って、好調な業績を持続していることから、現時点では海外事業の好調を背景に、2006年11月9日開示の通期業績予想は強含みに確保できる見込みであります。しかしながら、従来から第4四半期自体が国内においては低水準の売上高（商品および流通特性によるもの）であることと、春新商品発売等に伴うマーケティング費用の投下およびリニューアルに伴う廃棄処分費用の発生から、業績が他の四半期に比較して低水準にとどまる構造に変化はありません。

以上のようなことから第3四半期における通期の業績予想は変更しておりません。

（参考2）平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	35,630	3,500	2,200	30.00	60.00

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

経済状況・市場環境・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 要約連結貸借対照表

(注) 以下の記載金額(4～6頁)は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度 (平成18年3月31日)		増 減		前第3四半期末 (平成17年12月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 流動資産	24,252	47.4	23,876	46.5	376	1.6	22,789	46.1
現金及び預金	4,408		4,082		325		3,010	
受取手形及び売掛金	6,392		5,530		861		5,830	
有価証券	6,199		7,199		△ 999		7,597	
たな卸資産	5,943		5,859		83		5,224	
その他	1,321		1,216		104		1,151	
貸倒引当金	△ 12		△ 12		0		△ 25	
II 固定資産	26,892	52.6	27,444	53.5	△ 551	△ 2.0	26,617	53.9
(1)有形固定資産	14,920	29.2	14,069	27.4	851	6.0	12,985	26.3
建物及び構築物	8,493		7,114		1,378		6,992	
機械装置及び運搬具	3,494		3,368		125		2,916	
工具器具及び備品	524		478		45		450	
土地	1,871		1,855		16		1,841	
建設仮勘定	536		1,252		△ 715		784	
(2)無形固定資産	659	1.3	816	1.6	△ 156	△ 19.2	851	1.7
(3)投資その他の資産	11,312	22.1	12,557	24.5	△ 1,245	△ 9.9	12,780	25.9
投資有価証券	9,354		10,563		△ 1,209		10,686	
長期貸付金	633		676		△ 42		732	
その他	1,428		1,433		△ 4		1,477	
貸倒引当金	△ 104		△ 115		11		△ 115	
資 産 合 計	51,145	100.0	51,320	100.0	△ 174	△ 0.3	49,407	100.0
(負債の部)								
I 流動負債	5,086	9.9	6,378	12.4	△ 1,292	△ 20.3	5,650	11.4
支払手形及び買掛金	1,169		1,666		△ 497		1,472	
未払金	1,511		2,147		△ 635		1,427	
未払法人税等	801		1,149		△ 347		1,198	
その他	1,603		1,416		186		1,552	
II 固定負債	1,916	3.8	1,811	3.5	105	5.8	1,768	3.6
退職給付引当金	473		512		△ 38		512	
その他	1,443		1,299		143		1,255	
負 債 合 計	7,003	13.7	8,190	15.9	△ 1,187	△ 14.5	7,419	15.0
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	2,560	5.0	—	—	1,919	3.9
(資本の部)								
I 資本金	—	—	11,394	22.2	—	—	11,394	23.1
II 資本剰余金	—	—	11,235	21.9	—	—	11,235	22.7
III 利益剰余金	—	—	19,997	39.0	—	—	19,800	40.1
IV その他有価証券評価差額金	—	—	725	1.4	—	—	666	1.3
V 為替換算調整勘定	—	—	△ 2,748	△ 5.3	—	—	△ 2,994	△ 6.1
VI 自己株式	—	—	△ 34	△ 0.1	—	—	△ 33	△ 0.0
資 本 合 計	—	—	40,568	79.1	—	—	40,069	81.1
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	51,320	100.0	—	—	49,407	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本	42,895	83.9	—	—	—	—	—	—
資本金	11,394	22.3	—	—	—	—	—	—
資本剰余金	11,235	22.0	—	—	—	—	—	—
利益剰余金	21,214	41.5	—	—	—	—	—	—
自己株式	△ 949	△ 1.9	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等	△ 1,696	△ 3.3	—	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	720	1.4	—	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	△ 2,416	△ 4.7	—	—	—	—	—	—
III 少数株主持分	2,943	5.7	—	—	—	—	—	—
純 資 産 合 計	44,142	86.3	—	—	—	—	—	—
負債・純資産合計	51,145	100.0	—	—	—	—	—	—

## 要約連結損益計算書

科 目	当第3四半期 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年12月31日〕		前第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		増減		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
I 売上高	39,182	100.0	37,129	100.0	2,052	5.5	47,923	100.0
II 売上原価	16,887	43.1	15,558	41.9	1,328	8.5	20,114	42.0
売上総利益	22,295	56.9	21,571	58.1	723	3.4	27,808	58.0
III 販売費及び一般管理費	17,091	43.6	16,037	43.2	1,053	6.6	21,742	45.3
営業利益	5,204	13.3	5,533	14.9	△ 329	△ 6.0	6,065	12.7
IV 営業外収益	378	1.0	335	0.9	42	12.7	418	0.9
受取利息及び受取配当金	205		74		131		93	
その他	173		261		△ 88		325	
V 営業外費用	259	0.7	260	0.7	△ 0	△ 0.1	364	0.8
たな卸資産廃棄損	135		107		28		198	
その他	124		152		△ 28		165	
経常利益	5,322	13.6	5,609	15.1	△ 286	△ 5.1	6,120	12.8
VI 特別利益	8	0.0	54	0.1	△ 46	△ 85.0	66	0.1
VII 特別損失	3	0.0	203	0.5	△ 200	△ 98.5	266	0.5
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,328	13.6	5,461	14.7	△ 132	△ 2.4	5,919	12.4
法人税等	2,137	5.5	2,171	5.8	△ 33	△ 1.5	2,377	5.0
少数株主利益	435	1.1	386	1.0	48	12.6	442	0.9
当期純利益	2,754	7.0	2,902	7.9	△ 148	△ 5.1	3,099	6.5

## 要約連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第3四半期 〔自平成18年4月1日〕 〔至平成18年12月31日〕		前第3四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成18年3月31日〕	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,384	3,758	4,911			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,328	5,461	5,919			
減価償却費	1,337	1,202	1,653			
売上債権の増減額(増加:△)	△ 729	△ 488	△ 21			
たな卸資産の増減額(増加:△)	65	△ 368	△ 821			
仕入債務の増減額(減少:△)	△ 533	38	186			
法人税等の支払額	△ 2,371	△ 1,680	△ 1,908			
その他	△ 712	△ 407	△ 96			
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	378	△ 2,027	△ 2,444			
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△ 3,602	△ 8,509	△ 8,911			
有価証券・投資有価証券の償還および売却による収入	5,849	8,488	9,498			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,936	△ 1,733	△ 2,799			
無形固定資産の取得による支出	△ 31	△ 107	△ 121			
その他	98	△ 165	△ 109			
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,476	△ 1,511	△ 1,196			
配当金の支払額	△ 1,561	△ 1,507	△ 1,588			
自己株式の取得による支出	△ 914	—	—			
その他	0	△ 3	391			
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	40	24	50			
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	326	244	1,321			
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,983	7,662	7,662			
VII 現金及び現金同等物の期末残高	9,310	7,906	8,983			

## セグメント情報

### 1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日）（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,482	11,700	39,182	—	39,182
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,812	149	1,962	△ 1,962	—
計	29,295	11,849	41,144	△ 1,962	39,182
営業費用	25,863	10,078	35,942	△ 1,963	33,978
営業利益	3,431	1,771	5,202	1	5,204

前第3四半期（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日）（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,133	9,996	37,129	—	37,129
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,582	179	1,762	△ 1,762	—
計	28,716	10,176	38,892	△ 1,762	37,129
営業費用	24,628	8,731	33,359	△ 1,763	31,596
営業利益	4,088	1,444	5,532	1	5,533

前連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	35,003	12,920	47,923	—	47,923
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,198	287	2,485	△ 2,485	—
計	37,201	13,207	50,408	△ 2,485	47,923
営業費用	32,801	11,543	44,345	△ 2,487	41,857
営業利益	4,399	1,663	6,063	1	6,065

(注) 1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア：インドネシア、韓国、シンガポール、マレーシア、台湾、フィリピン

### 2. 海外売上高

当第3四半期（自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 12 月 31 日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	11,116	1,077	12,194
II. 連結売上高			39,182
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 28.4	% 2.7	% 31.1

前第3四半期（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 17 年 12 月 31 日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	9,425	979	10,405
II. 連結売上高			37,129
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 25.4	% 2.6	% 28.0

前連結会計年度（自 平成 17 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	12,352	1,199	13,551
II. 連結売上高			47,923
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 25.8	% 2.5	% 28.3

(注) 1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア：東アジアおよび東南アジア諸国

その他：アラブ首長国連邦、ブラジル、北米等

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。